

令和7年度 白川村ふるさと納税実績

ご報告

～今年度もたくさんのご寄附ありがとうございました～

白川村では、令和7年度（令和7年4月～令和8年3月）の一年間で579,139,600円（22,896件）と多くのご寄附をいただきました。誠にありがとうございました。

全国の皆様から寄附していただけたのは、伝統や文化を大切にする白川村民の暮らしや人柄が、寄附者の皆様に魅力として伝わったためかと思えます。そんな村を持続可能なものにしていくために今後もよりよい村づくりに努めていきます。

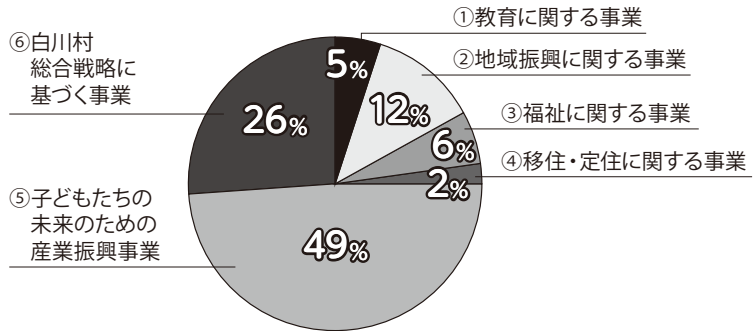
また、寄附者様から頂いた声の中には白川村ふるさと納税事業者の皆様が提供する商品の質に満足しているという内容も多く、事業者の方々におかれましてはいつも丁寧なご対応をありがとうございました。

令和7年度はふるさと納税制度の改正や社会情勢の影響により前年度に比べ寄附額が減額となりました。このことを受けて令和8年度は今まで以上に白川村の暮らしを全面に押し出し、真に村を応援して下さるファンの方を増やすことで寄附額の増額を目指していきます。

白川村ふるさと納税に関わってくださっている皆様に感謝の意を込めて、令和7年度白川村ふるさと納税の実績をご報告させていただきます。今後とも白川村ふるさと納税へのご協力をよろしくお願いいたします。

○令和7年度寄附実績

- ・寄附金額：579,139,600円
(前年比85.6%、前年度676,339,200円)
- ・寄附件数：22,896件
(前年比90.7%、前年度25,704件)



○寄附金の使い道

①教育に関する事業

31,718,400円

世界遺産白川郷の歴史・文化の継承や、子どもの学習環境を充実させるための取り組み、安心して育児・子育てができるための環境充実に活用しました。

▶活用事業名：白川村高校生通学等助成事業、児童生徒輸送経費等

④移住・定住に関する事業

10,846,000円

「人口は維持以上を目指し、持続可能な村を作る」を目標に移住・定住に資する事業に活用しました。

▶活用事業名：移住・交流促進事業・交流関係移住窓口運営事業ほか

②地域振興に関する事業

68,614,300円

観光資源の持続可能な活用や住民生活との両立の推進を目的に。世界遺産集落外の観光コンテンツの掘り起こしや白川郷に観光に来る前に知って欲しいマナーや渋滞情報の発信を行いました。

▶活用事業名：南部地域観光デザイン事業、魅力ある観光地域づくり推進事業ほか

⑤子どもたちの未来のための産業振興事業

285,242,000円

将来子どもたちが村で豊かに暮らすことができるように、地域経済の発展や雇用機会を拡大する取り組み（「白川村の蔵」建設プロジェクト）に活用しました。

▶活用事業名：企業誘致政策関連経費

③福祉に関する事業

34,512,300円

人口減少・高齢化が進む中、子どもたちや高齢者の方が安心して暮らせる村づくりのために活用しました。

▶活用事業名：緊急通報サービス事業、外出支援事業ほか

⑥白川村総合戦略に基づく事業

148,206,600円

白川村総合戦略に基づく全般の事業に活用しました。

▶活用事業名：ふるさと納税推進事業